

# 鴨立庵だより

## 第66回大磯西行祭

桜の花をこよなく愛し3月末に最期を迎えた西行の遺徳を偲び、俳諧道の振興を目的として鴨立庵円位堂前にて式典及び献詠俳句・短歌の表彰を実施します。

### 【式典・表彰】

▼とき 3月26日(日)

10時～11時

▼場所 鴨立庵

※雨天時は保健センター

▼内容 献香、献茶、献詠「尺八・一絃琴献奏、献花、献詠俳句・短歌披露、入選者表彰

※俳句大会・短歌大会の開催はありません。

問鴨立庵 ☎(61)6926



鴨立庵大使「えんいくん」  
※俗名は佐藤義清(のりきよ)。  
出家して法号は円位、後に西行。



西行祭の様子

### ◆今月の俳句1◆

夜の空さくらが空にふってくる

大磯町立国府小学校 菅原 希咲

(評)

きせつのことばは「さくら」。春、学校の卒業式のころになると、あちらこちらで、「さくら」の花がさきます。校庭にさくらのさく学校もあるでしょう。道のわきにも咲くでしょうし、さくらのさく公園もあるでしょう。夜になって見たのしおのを「よざくら」といいます。お父さん、お母さんにつれてきてもらったのでしょか、作者は「よるのさくら」を見上げています。さくらの「はなびら」はライトにてらされて、「夜の空」にうかんでいるように見えます。どこか、もっと遠くからふってくるのでしょうか。

(鴨立庵庵主 本井 英)

### ◆今月の俳句2◆

墓参りじいちゃん空で笑ってる

大磯町立国府小学校 岡部 愛未

(評)

初秋、「お盆」になると、家族みんなで「お墓参り」に出かけます。「お墓」には大昔からの「せんぞ」のたちがいます。自分の知っているのは、この前なくなった「じいちゃん」だけ。「ばあちゃん」はまだまだ元気な今日もいっしょに来ています。パパやママが「じいちゃん」の思い出はなしをします。家でのこと、病院でのこと。「じいちゃん」は私にはやさしくて、楽しい人でした。いまはお墓の石の中にあるのかなあとも思いましたが、私の「じいちゃん」のことだから、「空」の上で笑っているだろうと、空を見上げました。

(鴨立庵庵主 本井 英)

### ◇今月の短歌◇

砂浜に座りながら眺めたら

水平線がとでもきれいだ

宮城県岩沼市立岩沼中学校 小山 明桜

(評)

広々とした砂浜に、作者は座っています。視界を遮るものは何ひとつありません。右の端から左の端へ首をめぐらせば、そこには水平線が空と海とを区切って延びているばかり。この歌が詠まれた頃は、新型コロナウイルスが猖獗(しょうけつ)を極めていました。人と距離をとり、会話を控え、マスクで口を覆う。そのような日常にあつて、広大な海を前にすれば、誰もが解き放たれた気分になるでしょう。

(西行祭選者 柳 宣宏)

講座の申込み・問合せ 鴨立庵 ☎(61)6926

定員 費用 持ち物

講座名	日程	時間	備考
座 禅	3月11日(土)	13:30~14:30	姿勢・呼吸・心を整えます 講師：豊田 素道氏(慶林寺住職) 定10人 費500円(入庵料込)
伝 筆	3月12日(日)	10:30~正午	温かみのある文字が書けるようになる筆文字教室 講師：認定講師 わでん伝筆マスター 宮前 礼子氏 対象：中学生以上 定10人 費3,850円(材料費・入庵料込)
花の会	3月29日(水)	14:00~16:00	ブルーのお花の幸せアレンジ 講師：府川 葉月氏 定15人 費2,500円(入庵料込) 持はさみ、タオル、持ち帰り袋
茶と遊ぶ	4月1日(土)	10:00~正午	ネパールジュンチャバリ茶園のお茶を飲み尽くす会 講師：高野 幸代氏 定10人 費2,000円(お茶菓子付き・入庵料込)